

ハローワーク山口 就職支援業務報告（令和7年度）

1. 所長による分析（業務運営の総括）

（1）今年度特に重点的に取り組んだ事項についての分析等

当所においては、人材不足分野の人材確保を図るため、人材確保対策コーナーでは、医療・介護・保育分野のミニ面接会を月2回、運輸・警備・建設分野のミニ会社説明会を月1回開催しました。多くの参加者を募るため、職業相談窓口での勧奨、所内掲示をはじめデジタルサイネージでの放映、LINEによる情報発信、求人情報誌への掲載、雇用保険受給者説明会など求職者が集まる機会を利用した周知、求職者マイページを活用したイベント情報の提供などに取り組みました。

実績については、

【医療・介護・保育分野のミニ面接会】参加人数（R6：235人→R7：250人）、就職者数（R6：19人→R7：19人）

【運輸・警備・建設分野のミニ会社説明会】参加人数（R6：64人→R7：66人）、就職者数（R6：5人→R7：4人）

とほぼ前年度並みでした。

職員の資質向上に関しては、所内研修に加え、労働大学校主催の「職業指導Ⅱ、Ⅲ専門研修」、山口労働局主催の「キャリアコンサルティング研修」、「キャリアコンサルタント更新講習」、「求人事業所サービス専門研修」、福岡労働局主催の「キャリアコンサルティング資格取得研修」にも参加させました。その結果、1名がキャリアコンサルタント資格を取得することができました。これらの取組により、キャリアコンサルティング技法の向上を図りました。

（2）前年度の課題を受けて今年度にサービス改善・業務改善を図った事項についての分析等

・企業の人材確保難が深刻化していることから、当所において独自に作成したリーフレット「求人条件を少し見直しませんか?」、「さらに魅力が伝わる求人票の書き方」、「わかりやすく、応募したくなる求人票を作りましょう!（飲食店ホールスタッフ編/小売店販売スタッフ編/事務スタッフ編）」に加えて、事業所支援メニューがワンペーパーで確認できる「求人者支援メニューのご案内」を作成しこれらをパンフレットスタンドに配架しました。また、事業所訪問や求人窓口でも活用して求人者支援に取り組みました。

・雇用保険受給者の早期再就職件数が前年度目標達成できなかったことから、雇用保険受給者説明会（初回講習）において、早期再就職のメリットを説明し早期再就職を喚起しました。

・山口県の事業である「山口県女性デジタル人材育成事業」の開校式において、受講生に対しHWの利用案内の説明を行いました。また、受講者の就職支援を実施し、1人の紹介就職に結びつけました。

(3) その他の業務運営についての分析等

山口市と締結した雇用対策協定に基づく連携事業では、山口市が主体となって実施した求職者を対象としたセミナーや面接会などは、当所として、様々な機会を利用して周知、参加勧奨を行い、一定の役割を果たすことができました。10月に開催された「アクティブシニア セカンドライフ応援セミナー」には、全体で34人の参加がありましたが、そのうちハローワーク経由は31人でした。11月に開催された「ミドル世代&シニア世代のための企業面談会」には、求人者19社、求職者36人の参加があり、そのうちハローワーク経由では19人の参加がありました。

また、12月に「やまぐち未来のしごとフェスタ」に出展し、当日参加した中学生等に対してタブレットを使ったjobtag（職業興味検査）を実施し、ハローワークの認知度を高めました。実施人数は、2日間で269人と多くの方に利用していただきました。

(4) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえて次年度以降に取り組むべき更なるサービス改善・業務改善の方向性

求人者満足度調査の結果によると、「求人者（人材確保支援）サービス全般」は81.7%の満足度となっているものの、「応募条件を満たす求職者への求人情報の提供」（63.0%）や「応募条件を満たす求職者の紹介」（68.5%）、「求職者向け会社説明会や小規模の面接会の開催」（46.7%）や「求人充足のための事業所訪問による相談」（36.7%）など満足度が低い結果となりました。人材不足の状況が続く中、求人票を提出したが、ハローワークから紹介がない、求職者との出会いの機会が無いということを少しでも防ぐ必要があります。そのため、採用ができていない求人に対し、電話での求人内容充実のための助言に限らず、引き続き事業所との顔の見える関係づくりを促進するため、求人部門と紹介部門が一体となって事業所訪問を実施していく必要があります。また、小規模の面接会や会社説明会の開催により求職者との出会いの場の確保に努める必要があり、令和8年6月の所内レイアウト変更により開催場所が所内にできることから、開催回数を増やしていくこととします。

2. 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3. マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足数	雇用保険 受給者 早期再就 職割合	満足度 (求人 者)	満足度 (求職 者)	⑧人材不 足分野の 就職件数	①生活保 護受給者 等の就職 率	⑨生涯現 役支援窓 口での65 歳以上の 就職率					
令和7年度目標	2,455	2,627	36.0%	81.0%	93.0%	777	69.6%	87.0%					
令和7年度実績	2,289	2,520	32.2%	81.7%	88.2%	727	84.6%	91.2%					
目標達成率	93%	95%	89%			93%	121%	104%					

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

※就職件数は「(従来の)紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足数は「(従来の)紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足数の合計となっている。